



ISHII Mt. Rogaining & Camping
MOUNTAIN MARATHON

Higashiizu, Shizuoka

May 25-26, 2019

Program

タイムスケジュール

TIME SCHEDULE

| | | | |
|----------|-------------|----------|--------------------------------------|
| 5月25日(土) | 7:00-9:00 | イベントセンター | 出場登録受付 |
| | 9:30 | | 競技説明 |
| | 9:45-10:00 | | 地図配布、作戦タイム |
| | 10:00 | | レギュラースコア、ストレートコンバインド順次競技スタート |
| | 10:00-12:00 | | エントリークラス：ワンポイント講習 |
| | 12:00 | | エントリークラス競技スタート |
| | 16:00-16:30 | | スコア、ストレートコンバインド競技終了 |
| | 17:00 | | フィニッシュクローズ |
| 26日(日) | 6:45-7:00 | 指定キャンプ地 | 2日目競技説明、地図配布、作戦タイム |
| | 7:00 | | スコア、ストレートコンバインド競技順次スタート、レギュラースコアスタート |
| | 11:00-11:30 | | 全クラス競技終了 |
| | 11:30 | イベントセンター | 表彰式 |
| | 12:00 | | フィニッシュクローズ |

1. 競技ルール

COMPETITION RULES AND CONDUCT

このレースは全参加者がフェアプレー精神をもち、競技中の行動、装備に対する義務を果たすというルールを守ることで成り立っています。以下のルールを厳密に守ってください。これらのルールに違反する行為を行った場合、即失格となり、今後、本レースへの出場が許されない場合があります。

もっとも重要なルール・お願い

一度受付にて出場登録したチームは、コースを完走するしないに関わらず、5月26日（日）の12:00までにSIチップをフィニッシュ係員へ返却してください。もし返却がない場合は、捜索対象となり、救援費用が発生する場合があります。

レース中やスタート前、キャンプ中にSIチップを紛失した場合はSIチップ代金5000円を請求しますので、紛失には十分注意してください。

競技時間と成績について

スコア

山野、市街地に設置された得点が付けられたコントロール（チェックポイント）を競技時間内にできるだけ多くまわり、その合計得点で順位が決まります。フィニッシュに辿り着いた場合のみ成績が残ります。

競技時間以降にフィニッシュしたチームの得点は1分につき10点減点されます。同点の場合は早くフィニッシュしたチームが上位となります。

競技時間を30分以上超過した場合、立入禁止区域への進入やルール違反があった場合は失格（disq）の扱いとなります。

ストレートコンバインド

山野、市街地に設置されたコントロールを順番通りに回ります。ただし途中に、いくつかコントロールの中から決められた数のコントロールを自由に選択しチェックして先に進みます。競技時間内にすべてのコントロールをまわり、フィニッシュに到達したチームの所要時間の短い順に順位が付けられます。競技時間内にフィニッシュに戻ってもすべてのコントロールを取れなかった場合（ショートカットを含む）はミスパンチ（mp）、競技時間内にフィニッシュに戻れなかった場合、立入禁止区域への進入やルール違反があった場合は失格（disq）の扱いとなります。

共通

「2日間の成績があること」、「キャンプ地で一夜を過ごしたこと」、「すべてのルールに違反していないこと」を確認できたチームのみが総合成績の対象となります。

1 日目の成績がリタイヤ失格のチームでも 2 日目のレースに出走できます。ただし悪質なルール違反があった場合は 2 日目のレースに出走することはできません。

1 日目のフィニッシュは 17:00 でクローズします。その時間までに SI の読み取りをできなかったチームは **2 日目朝 6:00-6:30 の間にキャンプ地の計測センターで SI チップの読み取りを行ってください。1 日目の SI チップを読み取らないで 2 日目にスタートすると、1 日目の成績が消去されて復活は出来ません。**

| クラス | 競技時間 1 日目 | 2 日目 |
|-------------|-------------------|-------------------|
| レギュラースコア | 6 時間 (+遅刻 30 分まで) | 4 時間 (+遅刻 30 分まで) |
| エントリースコア | 4 時間 (+遅刻 30 分まで) | 4 時間 (+遅刻 30 分まで) |
| ストレートコンバインド | 6 時間 | 4 時間 |

基本ルール

1. 健康な 15 歳以上であれば参加できます。但しチームに成人が最低 1 人必要です。
2. ナビゲーションのスキルは必要不可欠です。これらの体力や知識・スキルが現時点でない、浅いという方は、レース当日までに習得してください。
3. チームメンバーは常に一緒に行動してください。コース中では常にお互いの声が届く範囲に収まってください。チームメンバーの 1 人が健康上の理由(怪我、疲労、脱水症状など)でレースを続行できなくなった場合は、即座にレースを中断し、安全な場所で待機、場合によってはビバークを行ってください。地図には緊急連絡用の電話番号を記入しています。携帯電話は谷や山の斜面の陰になる一部の場所を除きほとんどのエリアで利用可能ですので本部と連絡を取ってください。
4. 地図上で示された立入禁止エリアには立ち入らないでください。立入が発覚した場合失格となります。
5. 全てのチームは、指定された衣類、装備、2 日間の食料、緊急用の食料、着替えなどを全て着用、または常時持ち歩かなくてははいけません(つまりザックのデポは不可です)。装備、受付提出時の装備確認書及び同意書の自己チェックにより準備しているとみなします。
6. ペットを連れての出走は禁止します。
7. レース目的に明示されたエリアに事前に立ち入ることを禁止します。
8. 指定されたキャンプ地内および怪我人や急病人の発見、自然災害などの緊急時を除き、競技中の携帯電話などの通信デバイスによる音声通話、データ通信は禁止とします。またこれが確認された場合は失格となります。GPS 機器の携帯は可能ですが、あくまで緊急およびログ取得用であり、競技中のナビゲーション目的で使用することは禁止とします。
9. 仮装や裸での出走やその他公序良俗に反する行為があった場合、他のチームを危険にさらした場合は失格とし、今後の本レースへの出場が許されない場合があります。
10. すべてのチームは競技中いかなるときでも大会係員による装備チェックを受ける可能性があります。装備品の不足などルール違反が見つかった場合は失格となります。
11. レース終了時も緊急用の食料を所持している必要があります。
12. キャンプサイトでは 21 時以降は騒音となるような大きな声、音をたてないでください。

13. コントロールに設定される撤収時刻、フィニッシュ閉鎖時刻は地図上に明記されます。競技時間までフィニッシュすることが難しいチームに対しては係員の判断でショートカット、または棄権の判断を促す場合があります。

エントリークラスの設定

自らの力だけでレースに臨むのではなく、専門家のサポートがついたエントリークラスを用意しました。これはナビゲーションやキャンプなどの経験があまりない人たちが、学びを通して人レースに参加し、登山スキルの向上を目指すためのものです。

エントリークラスは以下のサポートを受けられます。

① 1 日目競技スタート前のナビゲーション講習

講師による“実技講習”をスタート 2 時間前に行います。レースに必要な本格的なコンパスの使い方と地図の読み方を実際に使用する MAP を使って学びます。ナビゲーションの経験が薄いエントリー層の人も、この“直前の講習”によって安心してフィールドに出ることが出来るでしょう。

② キャンプサイトでの幕営講習

本格的な山岳テントでのキャンプ経験があまりない人たちに、石井スポーツスタッフがテントの張り方をレクチャーします。

自然への配慮

いかなる場合もゴミは捨てないようにしてください。落し物にも注意をし、他者のごみが落ちていた場合は拾うよう心掛けてください。1 日目のキャンプ地でもゴミ箱は設置しません。

コース上および周辺エリアの動植物の採取や損傷を与える行為は禁止します。

競技用の靴は底をよく洗って、他所の土や植物の種等を競技エリア地域に持ち込まないようにしてください。

2.安全性の確保

EVENT SAFTY

大会主催者は競技者が2日を通じて競技ルールに則り行動すれば自らで対応可能なコースを設定しています。各チームは、どのような天候もレースに耐えられる装備を用意する義務があります。

競技時間内にフィニッシュが難しいチームはすみやかに緊急連絡先へ連絡し、所在を明らかにしてください。

知識とスキル

アウトドアでの知識やスキルが乏しいチームは無理に出場しないでください。著しく不足している場合は、大会主催者の判断でコースの変更を促す場合があります。

装備

必須装備は最低限必要なアイテムです。参加者の判断で必要な装備を積極的に補充してください。

チームワーク

このレースはチーム競技です。パートナーに問題が発生した場合、あなたが最初の救援者となります。パートナーの状態把握と必要に応じたケアを常に意識しましょう。季節柄、特に熱中症の判断は本人では難しいことがあります。

SI チップは必ず返却を

SI チップの確認は、皆さんが帰還したことを確認するための唯一の手段です。もし返却がない場合は、捜索対象となり、救援費用が発生する場合があります。

アウトドアでの適切な判断 (SOUND MOUNTAIN JUDGEMENT)

チームメンバーの1人が、怪我や急病はもちろん、疲労で苦しんでいる場合は、無理に先へ進まないでください。各チームで用意した飲食物を適宜食べ、長時間の行動に備えてください。暑さや雨の場合に備え、十分な飲料、および雨具を用意し必要に応じて着用してください。

競技中にどのようなリスクがあるか知っていること、自分の限界を知ること、天候等の状況変化を常に把握すること、自然の中では「その時」になってからでは遅いことを踏まえて、これから起こることを常に予測することによって、競技中のリスクを適切にコントロールすることができます。

競技中の自分の安全を守るために最善の行動を判断することが参加者に求められます。

緊急時の対応について

重大な事故の発生や急病による重症化など緊急事態が発生した場合は、直接 119/110 へ連絡し、その後大会本部の緊急連絡先に連絡をしてください。

自然災害発生、非常事態時のレース続行について

暴風雨・高気温、大地震など参加者自身でコントロールすることが難しい状況が発生した時には、レースを中止、中断することがあります。レース続行の判断については携帯電話を用いて下記ウェブサイトアクセスし、確認してください。緊急連絡先の電話番号は 1 つしかありません。やむを得ない場合を除き、できる限り下記サイトから確認するようにしてください。

<https://www.ici-sports.com/imm2019/>

3.会場・出場登録・交通

EVENT CENTRE, EGISTRATION, FRIDAY NIGHT CAMPING & CAR PAKING

出場登録受付時間

2019年5月25日(土) 07:00~09:00

出場登録

出場登録は受付にて行います。出場登録はチームメンバー1人だけで行えます。

事前に各チームの責任で装備チェックを行ってください。大会係員は装備チェックは行いません。しかし、スタート前、レース中、キャンプ中、フィニッシュ時に抜き打ちチェックを行います。その時に必要な装備が不足していることが判明した場合は失格となります。

受付にてSIチップを配布します。SIチップはチームに1個配布します。SIチップにはチーム番号のラベルが張り付けてありますので各チーム番号に間違いがないか確認してください。SIチップについては「7.コントロールでのチェック」も参照してください。

SIチップは特殊なバンドでチームの1名の腕に受付の係員がゆるく固定します。バンドは1度外すと2度と使用できなくなるので、出場登録以降、競技終了まで絶対に外さないでください。故意に外したことが判明した場合には失格になることがあります。バンドは2日目のフィニッシュで係員が外します。

プログラムから変更がある場合は、受付横に公式掲示板として情報を張り出します。必ず確認するようにしてください。

会場までのアクセス

会場:東伊豆町役場 体育センター

所在地:静岡県賀茂郡東伊豆町稲取 3348 番地 19 号

■電車利用の場合

JR 伊豆稲取駅にて下車

伊豆稲取駅から受付会場の「東伊豆町役場 体育センター」まではレンタカー、タクシーにてお越しください。

■車を利用する場合

東京方面からお越しの場合：約3時間



関西方面より沼津 ICからお越しの場合：約2時間



前泊について

会場での前泊はありません。東伊豆町観光協会のリンクからご確認ください。

<http://www.e-izu.org/search/>

欠場について

出場登録をした後に出走を取りやめるチームは大会本部にSIチップを返却し、リタイア処理を受けてください。なおいかなる理由でも欠場の場合は参加費用の返金はいりません。予めご了承ください。

近隣の商店について

東伊豆中心部にはスーパーやコンビニエンスストアが多数ありますが、会場周辺に店舗はありません。事前に準備、購入しておくことをお勧めします。

4.地図と競技エリア

THE MAP & COMPETITION AREA

地図仕様

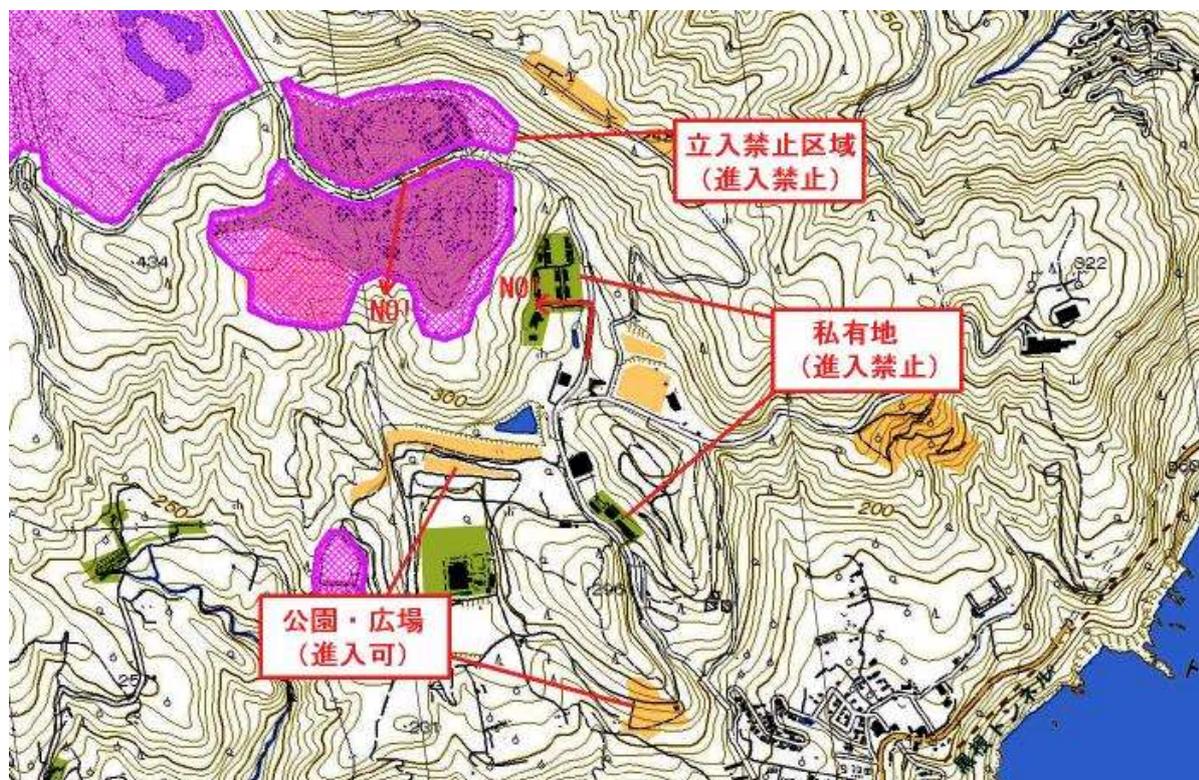
縮尺 1:25,000 等高線間隔 10m 磁北線記載済み

国土地理院の地形図（数値地図、電子国土基本図）をベースに独自調査による林道や徒歩道、立入禁止区域や危険個所の追記がなされています。ただし地図には描かれていない新しい作業道が存在する場合があります。

地図はチャック付きポリ袋による防水加工を施していますが、長時間のレースとなりますのでレース途中で破損する可能性があります。各チームの責任でその他の加工を行うことができます。

立入禁止エリアの表示について

通行禁止・横断禁止の道、畑・田、私有地、ゴルフ場など立入禁止区域で示された場所、常識的に考えられる進入不可な場所は通行・横断しないでください。公園・広場、荒地で塗られたエリアは通行可能です。



立入禁止箇所を示す地図表記

競技エリア

稲取細野高原周辺の山林が競技エリアの中心となります。競技エリアは標高 50-950m に位置します。植生はスギ、ヒノキの植林地、雑木林、ススキ野原のオープンエリアの占める割合が多くなっています。森林内は通行しやすい場所が多くありますが、部分的にヤブに覆われ通行が難しい箇所も存在します。傾斜は急峻な場所もあれば緩斜面もあり様々です。尾根や谷には地図に載らない多くの踏み跡が残っています。

また別荘地が点在しており、該当エリアは地図上では立入禁止区域に指定されています。地図に記載できない別荘地も存在しますが、それらの場所には立ち入らないようにしてください。

動物のワナが仕掛けられている場合があります。わかる範囲では撤去していますが、十分に気を付けるようお願いします。

過去 3 年間の気象状況(気象庁データ)

静岡県東伊豆町稲取の過去 3 年間の天候

| 日付 | 降水量 | 最高気温 | 最低気温 | 日照時間(h) |
|-----------------|--------|-------|-------|---------|
| 2018 年 5 月 25 日 | 0.0mm | 28.4℃ | 18.1℃ | 7.1 |
| 2018 年 5 月 26 日 | 0.0mm | 23.3℃ | 18.3℃ | 0.1 |
| 2017 年 5 月 25 日 | 0.0mm | 23.7℃ | 19.0℃ | 0.9 |
| 2017 年 5 月 26 日 | 37.5mm | 19.9℃ | 18.0℃ | 0.0 |
| 2016 年 5 月 25 日 | 0.0mm | 22.9℃ | 18.6℃ | 0.2 |
| 2016 年 5 月 26 日 | 0.0mm | 23.1℃ | 20.1℃ | 1.8 |

5.コース概要

OVERVIEW OF COURSES

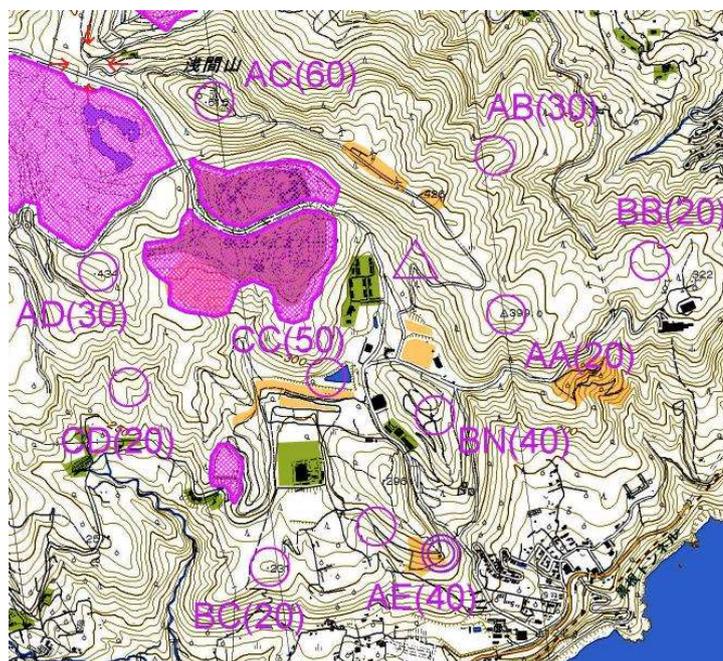
スコア

コントロールがどのような場所にあり、どのようなコースになっているかは、スタート前に地図が配付されるまで分かりません。

コースは下記の例の通り、紫色で記載されます。△がスタート、○がコントロール、◎がフィニッシュです。コントロールは○の中心にあります。コントロールがどのような場所であるかは地図の脇の位置説明表に記載してあります。また位置説明表には得点と撤収時間も記載してあります（識別記号については「7.コントロールでのチェック」も参照のこと）。

地図上でコントロールの○のそばに記載された番号が識別記号と得点です（得点はカッコで囲われています）。競技時間内に回れるだけコントロールをまわってください。

競技時間内にフィニッシュに到達できない場合は 1分遅刻につき10点の減点となります。また規定時間以上遅刻すると失格となります。合計得点が高い順に成績が付きます。同点の場合はフィニッシュタイムが早いチームが上位となります。



コントロール位置説明

| 識別記号 | 得点 | 位置説明 | 撤収時間 |
|------|------|------|-------|
| AA | (20) | ピーク | 9:30 |
| AB | (30) | 尾根 | 9:30 |
| AC | (60) | ピーク | 10:00 |
| AD | (30) | ピーク | 11:00 |
| AE | (40) | 道の分岐 | 11:30 |
| BB | (20) | 谷 | 11:00 |
| BC | (20) | ピーク | 11:30 |
| BN | (40) | 道の分岐 | 11:30 |
| CC | (50) | 池の西 | 11:30 |
| CD | (20) | 谷 | 11:30 |

ストレートコンバインド

コントロールがどのような場所にあり、どのようなコースになっているかは、スタート前に地図が配付されるまで分かりません。コースは下記の例の通り、紫色で記載されます。

スタート地点にはフラッグが置いてあります。それが地図上の△です。パンチをする必要はありません。地図上でコントロールの○のそばに記載された番号通りにコントロールを回ってきてください。コントロールにて SI チップのパンチを行うことで通過を証明し

ます（パンチについては「7.コントロールでのチェック」も参照のこと）。順番通りに回れていない場合はミスパンチの扱いとなります。

順番を間違えた場合は前のコントロールに戻り、正しくパンチし直せば正式な記録として残ります。（例：3→4→5・・・と行くべきところを3→5・・・と行ってしまった場合、3→5→4→5・・・と回ればOK。）

ただし一部区間では下記のようなコースとなっています。この区間では2番コントロールまでは順番通りに進み、3,4,5,6番コントロールはA~Fの6つのコントロールのうち4つのコントロールを選んでください。その4つのコントロールをパンチした後に7番コントロールへ向かってください。（例：・・・2→B→A→C→E→7・・・）4つのコントロールを回れていない場合はミスパンチの扱いとなります。



| コントロール 識別記号 | 位置説明 | 撤収時間 |
|--------------------|------|-------|
| 1. AA | ピーク | 9:30 |
| 2. AB | 尾根 | 9:30 |
| 3,4,5,6番は次のうち4つを選択 | | |
| A. AC | ピーク | 10:00 |
| B. BB | 谷 | 11:00 |
| C. AD | ピーク | 11:00 |
| D. CD | 谷 | 11:30 |
| E. CC | 池の西 | 11:30 |
| F. BN | 道の交点 | 11:30 |
| 7. BC | ピーク | 11:30 |
| 8. AE | 道の分岐 | 11:30 |

最終コントロールからフィニッシュ
まで300m（誘導なし）

コントロールは撤収時間を過ぎると撤収される場合があります。撤収時間を過ぎたコントロールは目指さないでください。最終コントロールからフィニッシュまではテープによる誘導はありません。地図に示したルートに従ってフィニッシュへアクセスしてください。

制限時間内にフィニッシュに到達できない場合はリタイアとなります。

6.レースの流れ

from START, to FINISH

1日目 スタート

共通

会場からスタート地区までは徒歩 5 分程度です。移動する前に競技説明、注意事項などをお伝えします。

スコア

スタート地区の入り口で役員の指示に従って S I チップのチェックを受けてください。このチェックは出走チームの確認と S I チップが正しく動作するかのチェックです。その後、地図を配布します。スタート時刻までどのように回るか考える時間が与えられます。

エントリークラスはその後 50 分、事前講習を行います。

ストレートコンバインド

スタート時刻はあらかじめ指定されています。スタートリストを確認してください。スタート時刻に間に合うよう誘導に従って移動してください。

指定されたスタート時刻の 3 分前にスタート枠にお入りください。1 分ごとに前の枠に進みます。

1 分前になったら自分の地図を取ってください。（見ることができます）

スタート時刻になったら、目の前にあるスタートステーションに SI チップを挿入し音と光を確認して必ずスタートしてください。音と光が確認できない場合は、スタート係員に申し出てください（この確認を行わないと正しく記録が残りません）。

スタート場所が地図上の△となります。

運営係員は特に時刻の確認、チームの呼び出しはしません。各自時刻を確認して入るようにしてください。

スタート時刻までにスタートできなかった場合はスタート係員に申告してください。順次スタートすることができますが、遅刻時間分がタイムに加算されます。

1日目 フィニッシュ

フィニッシュパンチ後に誘導に従って計測センターに向ってください。計測センターでは **SI** チップの読取りを行って、1 日目のデータの消去を行います。その後 1 日目の点数表をお渡ししますので、確認を行ってください。フィニッシュは **17 時にクローズ**します。

1 日目 リタイア・タイムオーバーの場合

リタイアする場合も必ずフィニッシュへ向かい、SI チップの読み取りを行ってください。フィニッシュを通過せずに帰宅した場合は検索対象となります。

競技時間を超過してしまったチームも必ずフィニッシュへ向かい、SI チップを読み取ってください。ただしフィニッシュは 17 時でクローズします。この時間までに SI の読み取りが間に合わなかった場合は翌朝 6:00-6:30の間にキャンプ地の計測センターにて SI の読み取りを行ってください。この処理をしなかったチームは 2 日目のレースに出走できません。連絡が取れない場合は遭難者として検索対象になる場合があります。

2 日目に出場しない場合は、フィニッシュでその旨を申し出て、SI チップを返却してください。

1 日目 キャンプ

計測センター周辺がキャンプ地です。キャンプ地では指定された場所にテントを立てることができます。また指定された水道、トイレを利用することができます。水は限られているので節水に協力ください。

キャンプ地には競技者および大会係員以外は立入禁止です。キャンプ地では抜き打ちで装備チェックを行います。キャンプ地外へ出た場合は失格となります。

1 日目の成績は随時計測センターに掲示されます。

キャンプ地にてリタイアする場合は大会係員に申告してください。リタイア処理後、自力で大会本部へ戻るようにしてください（怪我や急病の場合のみ本部へ搬送します）。

エントリークラスはテントの張り方など幕営講習を受けることができます。気軽に係員にお声がけください。

2 日目 スタート

スコア

7:00 一斉にスタートします。スタート地区はキャンプ地そばです。30 分前にスタートエリアに集まるようにしてください。スタートエリアの入口で役員の指示に従って必ず SI チップのチェックを受けて下さい。このチェックは 1 日目のデータの消去が出来ているかの確認なので、チェックを受けない場合は 2 日目のデータが正常の入力できない可能性があります。注意事項等あればお知らせし、その後地図を配布します。その他のスタート方式は 1 日目と同じです。出走せずにリタイアする場合は、スタートにいる大会係員に申告してください。リタイア処理後、自力で大会本部へ戻るようにしてください（怪我や急病の場合のみ本部へ搬送します）。

ストレートコンバインド

7:00 より順次スタートします。スタートのやり方は 1 日目と同様です。

2日目 フィニッシュ&表彰式

フィニッシュ方式は1日目と同じです。上位チームに限らずランダムに抜き打ちで装備チェックを行います。11:30頃から大会本部にて表彰式を行う予定ですが、レースの進行状況によって変更になる場合があります。

2日目 リタイア・タイムオーバーの場合

リタイアする場合も必ずフィニッシュへ戻り、SIチップを係員に手渡してください。フィニッシュを通過せずに帰宅した場合は遭難者として扱われ検索対象となります。

12:00までにフィニッシュへ戻ることができない場合は積極的に大会本部と連絡を取り合ってください。連絡が取れない場合は検索対象になる場合があります。

1日目&2日目 マーシャルポイント

コース上にはマーシャル（係員）ポイントがあり、地図に記載されています。マーシャルポイントを通過する場合は係員にチーム番号を告げチェックを受けてください。チーム番号はSIに記載があります。ただしマーシャルポイントの通過は義務ではありません。マーシャルポイントで給水を受けたり休むことはできません。

7.コントロールでのチェック

PUNCHING AT A CONTROL POINT

SI チップの使い方

(1) SI チップとは？

SI チップの先端部分には記録素子が入っていて、コントロールでのチェック時にデータが記録されます。

(2) 手首への固定

SI チップは競技登録時にバンドでチームの1名の手首にゆるく固定します。バンドは一度外すと使用できなくなるので、競技中は必ず装着してください。2日目レース終了まで同じSIチップを常に装着し、2日目のフィニッシュ時、またはリタイア時に外します。故意に外したことが判明した場合は失格になります。

★SIチップの腕への固定



コントロールでのパンチ方法

(1) コントロールの構成

コントロールにはSIステーション、針パンチ、フラッグが設置されています。

(2) コントロールでのパンチ方法

SIステーションには識別番号が書かれています（写真例ではADが識別番号）。コントロールの識別番号は地図の脇にある位置説明表に記載があります。この番号を確認することで正しいコントロールに辿りついているかどうかをチェックすることができます。

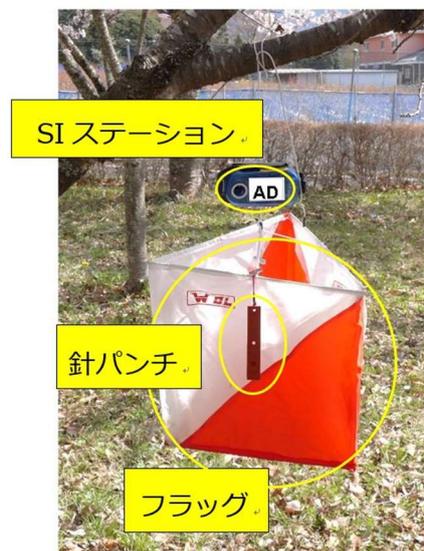
コントロールでのパンチはSIステーションの穴にSIチップの先端を挿入することで行います。正常にパンチするとSIステーションは音と光を発生しますので、音と光を必ず確認してください。

もし音も光も発生しない場合には、針パンチを使って地図の任意の場所に穴をあけてください。針パンチを行った場合には、フィニッシュ時に大会係員に申告してください。

コントロールで識別番号を確認し、確実にパンチをすることは競技者の義務です。係員がパンチし忘れを注意することはありません。

(3) パンチの練習

受付付近にコントロール見本を設置します。実際にパンチの試行を行うことができます。このパンチはSIチップには記録されません。



8. 必須装備リスト

MANDATORY EQUIPMENT LIST

下記の装備リストは必要最小限のリストです。標高 50-950m および気象条件の中で開催されるサポートのないレースであることを十分に理解し、自身の安全を確保できる必要な装備を参加者自身で決定し携行してください(参加者自身で天気予報を確認し、これまで培ったアウトドアでの適切な判断力によって、身につけるべき装備および装備を整えること)。

なお、主催者は参加者の安全確保のため、非常時に必要となる装備がない場合やルール違反があった場合、レースへの参加拒否および中止させる権利を有しています。

装備チェックについて

出場登録時に必須装備の確認は行いません。しかし、必須装備を用意することは安全を確保する上で非常に重要です。そのためスタート時やキャンプ地、フィニッシュ時などに、ランダムに装備チェックを行います。この装備チェックはすべてのチームに可能性があります。チェック時に必要な装備が不足していることが判明した場合は失格となります。

個人で必携するもの

- ・水または飲み物 (2L 以上推奨。1 日目のキャンプ地で水を補給できます。)
- ・コンパス (方位磁石)
- ・地図 (主催者が用意、スタート時に配布)
- ・透湿・防水性のあるジャケットとパンツ (シーム処理の施された完全防水製品に限る)
- ・予備の衣類
- ・予備の防寒具
- ・シューズ(踏み抜きしにくいシューズ推奨)
- ・寝袋
- ・エマージェンシーシート
- ・リュックサック
- ・健康保険証 (コピー可)
- ・笛
- ・ファーストエイドキット (バンドエイド、消毒液、包帯、テーピングテープなど)
- ・ライト & 電池 (12 時間以上使用できること)
- ・行動食
- ・携帯電話

チームメンバーのどちらかが必ず携帯するもの

- ・食料
- ・料理できるクッカー、燃料
- ・テント(チームで1つのみ)

四方を同時に壁として風を遮ることのできるテント、またはシェルター
床のないシェルター、ツェルト等はこちら別途グラウンドシートを使用すること
エントリークラスを3人1組で参加の場合も、テントは共同1張りとなります。

9.表彰式と賞品

PRIZES & AWARDS

表彰

各クラス、1位～3位を表彰します。

賞品

総合優勝チームには優勝トロフィー、賞品を進呈します。

11.大会運営

- 主催 (株)ICI 石井スポーツ
- 後援 静岡県東伊豆町
- 運営統括 (株)ノマディクス
- 運営協力 (公社)日本オリエンテーリング協会
(有)エクストレモ
nico 合同会社